令和6年度第1回
蓮田市高齢者福祉計画等策定委員会会議録

- ・日時 令和6年8月23日（金） 午後1時30分～午後2時30分
- ・場所 市役所3階302会議室
- ・出席状況

委員氏名	武内健次、杉原峰子、長谷部ふみ子、萩原建作、水品順子、坂口洋子、深田康孝、山下貴宏
欠席者（委員）氏名	鷺谷敦、吉岡良子

- ・出席職員（事務局）

健康福祉部 森上部長
在宅医療介護課 鈴木課長、大熊副主幹
長寿支援課 深井課長、中地副主幹、古賀副主幹、金子主任

- ・傍聴者 なし

- ・会議内容

1 開会…深井課長

- ・委員の交代について

2 あいさつ…森上部長

3 自己紹介

4 議事

- ・会議成立の報告
- ・傍聴人有無の報告…無
- ・委員長・副委員長の選出
- ・「蓮田市高齢者福祉計画 2021・第8期介護保険事業計画」における「令和5年度進行管理調書」について（報告）
- ・蓮田市高齢者福祉計画 2024・第9期介護保険事業計画について
- ・その他

(1) 委員長・副委員長の選出

- 委員長に武内委員、副委員長に水品委員選出。

(2) 「蓮田市高齢者福祉計画 2021・第8期介護保険事業計画」における「令和5年度進行管理調書」について（報告）

- 「令和5年度進行管理調書」について、事務局から説明を行った。

【認知症サポーター養成事業の評価について】

委員：認知症サポーター養成事業については、令和5年度の養成講座参加者数が目標300人のところ実績417人参加と大きく上回っているにも関わらず、現状の評価を「概ねできた」としている。「十分できた」でもよいのでは。

事務局：養成講座の参加者数は目標を上回ったが、講座開催回数が目標を下回ったため「概ねできた」とした。認知症の方が地域に溶け込んで暮らしていくためには、より多くの方に参加いただき地域全員で見守っていく必要があると考えている。

【介護相談員派遣事業について】

委員：介護相談員派遣事業では、コロナ禍で思うように事業実施できない中、目標値を上回って派遣している。この事業に限らず、目標を達成するためには担当職員の多大な努力があったと思う。お疲れ様でした。

事務局：介護相談員は民生委員を中心にお願いしており、皆様が強い思いと責任感を持って活動してくださっている。引き続き施設や入居者の役に立てるようやっていきたい。

【認知症サポーター養成講座と認知症予防講座について】

委員：認知症予防講座と認知症サポーター養成講座の違いは。

事務局：事業の位置づけが異なる。認知症予防講座は介護予防普及啓発事業に位置付けられており、各地域包括支援センターが主体となって実施している。

(3) 蓮田市高齢者福祉計画 2024・第9期介護保険事業計画について

○蓮田市高齢者福祉計画 2024・第9期介護保険事業計画について、事務局から説明を行った。

(4) その他

○事務局から本委員会委員の任期満了について説明。

5 閉 会…水品副委員長